

【目次】

1. 企画展「同盟結成50年」に「武藤光朗」コーナーをオープン、10月28日！
2. 芳賀清明氏が論文「友愛会機関誌に見る新渡戸稲造」を発表、9月10日！
3. 土曜ワイド劇場「監察官・羽生宗一」に友愛労働歴史館が登場、11月1日！
4. 武藤光朗氏の資料（著書、写真、その他）を求めています！

1. 企画展「同盟結成から50年」に「武藤光朗」コーナーをオープン、10月28日！



友愛労働歴史館が9月8日から開催中の企画展「同盟結成から50年、その今日的意義を探る」の第四部「同盟ゆかりの人々」コーナーに、新たに「武藤光朗」コーナー（2014.10.28～2014.12.05）をオープンいたしました。

これは19月8日から10月24日の間、開催していた「歌人・社会運動家 阿部静枝」コーナーに代わるもので、1960～70年代の多くの青年に影響を与えた社会思想家・武藤光朗氏を取り上げ、紹介・解説しています。



武藤光朗氏（1914.03.17～1998.07.25）はヤスパース研究の泰斗として知られ、中央大学や早稲田大学で教鞭をとった社会思想家で、民主社会主義研究会議（現在の政策研究フォーラム）議長やインドシナ難民連帯委員会 CSIR（現在のアジア連帯委員会 CSA）会長などを務めています。

今年は武藤光朗氏の生誕100年。これを記念し当歴史館は武藤光朗氏を取り上げ、そのメッセージの紹介・解説を行っています。ぜひ一度、ご来館いただき、武藤光朗氏の3つのメッセージを読み取っていただければと思います。

－武藤光朗の3つのメッセージ－

- ①民主社会主義による自由の二重の反抗（資本主義の修正、共産主義の超克）
- ②インドシナ難民がもたらした自由と人権のメッセージを読み解く
- ③自由・平等を媒介統合する「友愛」に目を向け、「友愛民主主義」を提唱

2. 芳賀清明氏が論文「友愛会機関誌に見る新渡戸稲造」を発表、9月10日！



友愛労働歴史館の研究員を務める芳賀清明氏（社会運動研究者。仙台市在住）は、9月1日に発行された『新渡戸稲造の世界』第23号（一般財団法人新渡戸基金）に論文「友愛会＝総同盟の機関紙・誌に見る新渡戸稲造」を発表しました。

『武士道』の著者、国際連盟事務局次長などで知られる新渡戸稲造は、同時に友愛会・総同盟にも関係の深い人であり、友愛労働歴史館には新渡戸稲

造の肖像画・写真が掲げられ、彼の著作集が展示されています。

新渡戸稲造が特に友愛会・総同盟ゆかりの人とされるのは、昭和5（1930）年に当時の総同盟が旧ユニテリアン教会・惟一館を購入して日本労働会館（総同盟本部会館）とした時、その会館建設を支えた日本労働会館建設後援会メンバー（安部磯雄・賀川豊彦・鈴木文治・新渡戸稲造・吉野作造）の一員だったことによります。

芳賀清明氏の前掲論文は、「戦前における日本労働運動の中心勢力だった友愛会=総同盟」、「友愛会とユニテリアンと新渡戸稲造」、「友愛会の労働者教育運動と新渡戸稲造」、「日本労働会館建設運動と新渡戸稲造」で構成されています。同論文をお読みにになりたい方は、友愛労働歴史館までご連絡ください。友愛労働歴史館 Eメール yuairodorekishikan@rodokaikan.org

3. 土曜ワイド劇場「監察官・羽生宗一」に友愛労働歴史館が登場、11月1日！



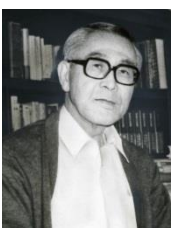
テレビ朝日で11月1日（金）21：00に放送された土曜ワイド劇場「監察官・羽生宗一」（中村梅雀、戸田恵子、渡辺大ら出演）に、友愛労働歴史館が登場しました。登場したのは当歴史館の書庫。ドラマの冒頭、渡辺大が書庫で警察官人事ファイルを探しているシーンの書庫が、当歴史館の書庫です（左写真参照）。



しかし、登場したのは9月10日に放送されたテレビドラマ「警視庁捜査一課9係」（渡瀬恒彦主演、他）と同じく書庫のみで、展示室や研修室などは一切登場しませんでした（残念）。ただ、番組の最後に「撮影協力」という

ことで「友愛労働歴史館」名が小さく、表示されました（写真参照）。

4. 武藤光朗氏の資料（写真、著書など）を求めています！



友愛労働歴史館は企画展「同盟結成から50年、その今日的意義を探る」・第四部「同盟ゆかりの人々」で、社会思想家・武藤光朗を取り上げ、紹介していますが、その関連で武藤光朗氏関連資料を求めています。

武藤光朗氏の著書、写真、手紙などをお持ちの方は、友愛労働歴史館にご一報いただき、資料のご寄贈を検討していただければと思います。

なお、武藤光朗氏が所蔵していた書籍は、逝去後、鎌倉女子大学に寄贈され、同大図書館に「武藤光朗文庫」として保管されています。

「人間の尊厳、進歩と発達のために」



発行：友愛労働歴史館 責任者：徳田 孝蔵 担当者：間宮悠紀雄

〒105-0014 港区芝 2-20-12 友愛会館 8F Tel050-3473-5325

Eメール yuairodorekishikan@rodokaikan.org HP <http://www.yuairodorekishikan.com>

惟一館から120年、友愛会から102年